

# 広報 まき

1983  
3/25

発行 / 新潟県巻町 編集 / 企画課 毎月2回 10日・25日発行

第408号

## 仁箇堤にヘラブナ 三千五百匹を放流

四月下旬には釣り大会も



春も近づき、休日には釣りでもして過ごそうと思っているかたに朗報。自然の中で楽しく釣りができる仁箇堤に、三月八日午前、体長二十五、六センチほどのヘラブナが約三千五百匹放流されました。ヘラブナ釣りは、技術の差が歴然と現れる釣りとして、根強い人気があり、ファンも多くいます。今回の放流は、日本ヘラブナ研究会新潟巻支部（三沢博人会長・会員二十九人）が中心となって計画したもの。費用は七十万円、同巻支部及び同東京本部、日本グラスロッド工業会、町観光協会が負担し、四月二十四日には、小・中学生を対象としたジュニアヘラブナ釣り大会も行われるとのこと。

人口 29,161(+14)

男 14,250(+1)

女 14,911(+13)

世帯数 7,436(-5)

2月28日現在

( )内は前月比

58年度町長施政方針要旨  
生活関連施設の整備  
産業振興などで

豊かな町づくりを



三月定例町議会が、五日から十九日までの日程で開かれました。初日の本会議冒頭、長谷川町長は五十八年度の施政方針を述べ、厳しい財政危機を克服しつつ、町民が真に望んでいる生活関連施設の整備及び産業の振興、児童福祉施設の建設、町民生きがい対策などを重点的に進め、自然に恵まれた豊かな町づくりを推進することを表明しました。

ここに、その要旨を抜すして紹介します。安定向上を図る基盤として、財政再建とその対応力の回復が緊急かつ重要な政策課題となっています。歳出面では、現下の諸情勢と将来への展望を踏まえ、国や地方、企業や家庭の役割分担など行政の守備範囲を見直し、並びにゼロシリングからさらに一歩強化されたマイナス5割シリングに象徴される徹底した洗い直しと一層の合理化を実施するものであり、歳入の面におきましては、社会経済構造の変化に対応して歳入構造の合理化、適正化に努める一方、行政サービスの受益と負担の在り方など基本的な観点からも見直しを行い、税外収入についても制度改正による増収を検討し、公債依存を可能な限り抑制することを基本としております。

財政力に応じた事務・事業の選択を

以上のような情勢下ではありますが、町政をあく私に課せられた大きな使命は、この財政危機を克服しつつ、三万町民の暮らしと健康を守り、自然に恵まれた豊かな町づくりの諸施策を推し進めていくことであると考え、新年度予算の編成に当たった次第であります。

これは、歳入で各種補助事業の完了に伴い、国県支出金約三億円地方債一億円及び寄付金、繰入金七億円の減によるもので、一方歳出では巻東西両中学校の完成などによる補助対象事業費の減と、老人医療費の特別会計への振替による減などがあります。このように一般会計が対前年比較でマイナス計上となりましたことは、過去に二回ほど例がございましたが、私といたしましては心痛の極まりであります。しかしながら、ここ数年間背伸びした行政計画を行ってまいりました結果、地方債残高が五十六億五千二百万円となっており、本年は、これらの事情を踏まえ、巻町の財政力に応じた事務、事業の選択を行いました。

早いもので、私が町政を託されてから半年を経過し、この間、連合区長会をはじめ地域住民の懇談会或いは各種団体の会合に積極的に出席し、つぶさにご意見、ご批判を拝聴してまいりました。その結果、町民の要望が複雑多岐にわたる、これらの調和を図つていくうえにおいて、今後の町政運営の難しさと、責任の重大さを痛感し、あらためて町民との対話を通じ、相互理解と信頼のもとで住みよい豊かな町づくりにまい進したいと存じています。

先ごろ発表された国の予算案等は経済の着実な発展と国民生活の

一方、地方公共団体の財政運営の指針となる地方財政計画におきましては、①国と同一基調に基づき、経費の徹底した節減合理化により、その規模の抑制に努めること。②地方税、地方交付税などの地方一般財源が前年当初計画を下回り

今後とも自然増収が期待できないこと。③現下の地方財政が巨額の地方債発行残高及び交付税特別会計も借入金残高を抱えていること。各地方公共団体においては、このようなことを十分認識し、行政全般にわたる見直しと合理化を図り、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に徹し、節度ある財政運営と財政の健全化の推進に努めることを強く要請されております。さらに私は、臨調基本答申、マインスシリング、県の制度改正などは財政基盤の弱少な町村段階にとりましては、そのしわ寄せが大きく懸念され、巻町を取り巻く種々の条件はより一層厳しくなるものと存じております。

苦しい財政事情の中、町勢伸展のため渾身の努力をいたす覚悟でありますので、一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



58年度一般会計予算は、総額50億円で、前年度当初予算に比較して18%、11億円の減額となりました。

これは、東西両中学校の完成等による補助対象事業費の減と、老人医療費の特別会計への振替による減などによります。

Table with 2 columns: Category and Amount/Percentage. Includes items like 農林水産業費 (3億9,924万5千円, 8.0%), 消防費 (2億1,318万5千円, 4.3%), 商工費 (1億9,186万2千円, 3.8%), 民生費 (6億1,940万円, 12.4%), 教育費 (6億2,619万4千円, 12.5%), 衛生費 (6億7,169万6千円, 13.4%), 公債費 (7億31万8千円, 14.0%), 土木費 (8億1,131万8千円, 16.2%), 総務費 (6億3,405万2千円, 12.7%), その他 (1億3,273万円, 2.7%).

3月定例会 一般会計予算など 十六議案を可決

三月定例町議会は、五日から十九日までの十五日間、開催されました。この会期中、昭和五十八年度一般会計予算や各特別会計予算など十六議案が提出され、それぞれ原案どおり可決されました。また、選任二件が同意、報告二件が承認、請願一件が採択され、継続審査となっていた請願一件及び陳情二件については、陳情一件が採択された以外はそれぞれ不採択となりました。さらに議員提出三件も可決されました。主なものをお知らせします。

◆昭和五十八年度一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ五十億円です(くわしくは、四七ページをご覧ください) ◆昭和五十七年度一般会計補正予算(第五号)は、歳入歳出それぞれ二千六百九万四千円を追加し、予算総額は六十三億八千七百五十九万四千円となりました。 ◆昭和五十八年度国民健康保険特別会計予算は、歳入歳出それぞれ十一億二千五百六十一万五千円となりました。

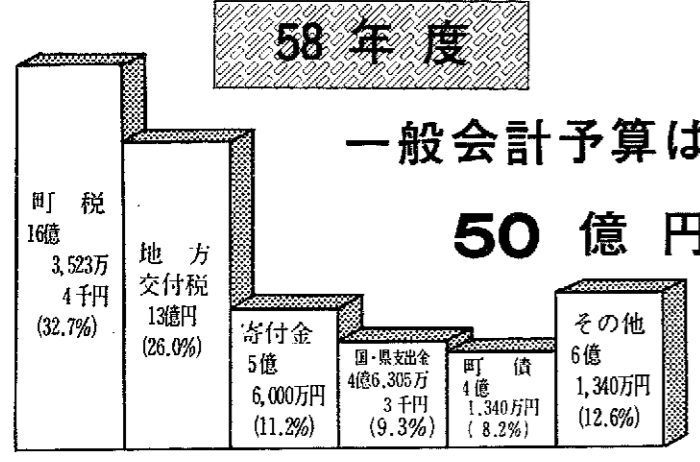
◆昭和五十七年度水道事業会計補正予算(第二号)は、収益的収支で、収入が三千七百二十一万五千円を増額補正し、一億九千九百五十五万六千円、支出は六百九十九万三千円を増額補正し、一億八千二百九十九万五千円となりました。

◆昭和五十八年度病院事業会計予算(収益的収支)は、収入十二億九千四百七十四千円、支出十二億五千二百七十三万四千円を見込みました。

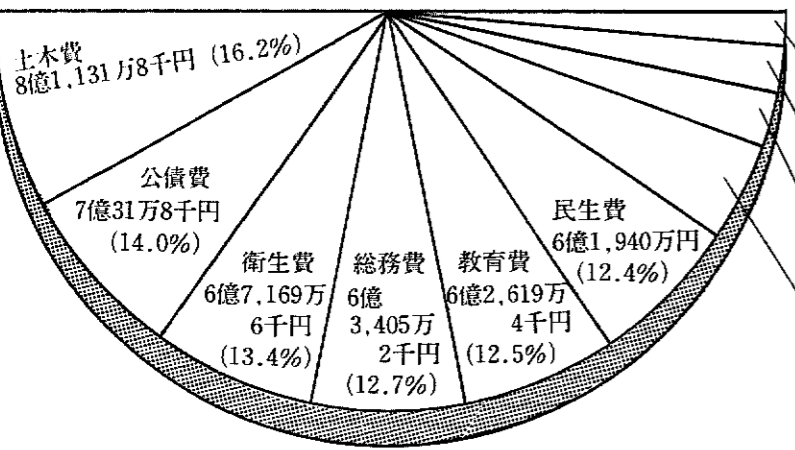
◆昭和五十八年度巻町老人保健特別会計予算は、歳入歳出それぞれ九億一千三百八十七万一千円です ◆巻町教育委員会委員に、樋口弘雄さん(竹野町)が再任されました。

◆巻町監査委員に、山賀貞信さん(松野尾)が再任されました。

58年度 一般会計予算は 50億円



【歳入】 50億円 【歳出】



土木費

八億一千万円

町道舗装・改良は六十八カ所

冬期間の交通確保のため

融雪事業を検討

道路、水路など生活環境施設の整備は、町民の強い要望であることから、最重要事業として取り上げました。しかし、厳しい財政状況のため多くの要望の中からできる限り、重点的、効率的に選択、配分して

を部分的解除許可を得るよう働きかけ、解除を得られしだい地下水脈及び地下水量などの基礎的調査を実施する予定です。そのほかの主な予算

▽除雪機械購入費：一千六百七十七万円
▽排水路及び都市下水路清掃委託料：四百三十五万八千円
▽用排水路改修事業負担金：一千四百五十二万八千円

衛生費

六億七千万円

総合的な保健衛生向上を目指す

八月完成の最終処分場を有効利用

健康とは、肉体的・精神的・社会的にうまくいっているという状態といわれます。したがって、健康を確保するための保健事業の要点は、地道な積み重ねが必要で、町民の健康相談、健康教育、食生活指導などの普及並びに各種検診の受診率向上に努力し、合わせて関係機関、団体と緊密な連携を図ること

で組織活動を充実し、総合的な保健衛生向上を目指します。予防費としては四千



新年度は八億一千三百一十一万八千円の予算を計上しました。町道舗装、改良については、幹線の整備がほぼ完了したものの、まだ支線及び新興住宅地域の整備が多く残っていますので、新年度は三億七千九百九十二万三千円の前算で、六十八カ所、延長にして十四・三キロを実施します。橋梁については、巻東中学校通学路に予定されている路線、飛落川に新設するため二千三百三十三万六千円を計上しました。水路改良は、一億一千七百三十五万二千円の前算で、二十七カ所四キロを実施します。現在都市計画街路の一部を変更するため作業を進めていますが、新年度は引き続き街路の路線変更案に基づき本町通りについて、現況調査(道路概略設計)を行います。また、冬期間の交通確保の抜本的対策として、融雪事業の実施を前向きに検討します。しかし、事業実施計画を行うについては、地盤沈下対策事業との関係で、県条例の「地下水くみあげ規制区域」



8月には重力式コンクリートダム(最終処分場)ができる福井小入沢

健康とは、肉体的・精神的・社会的にうまくいっているという状態といわれます。したがって、健康を確保するための保健事業の要点は、地道な積み重ねが必要で、町民の健康相談、健康教育、食生活指導などの普及並びに各種検診の受診率向上に努力し、合わせて関係機関、団体と緊密な連携を図ること

六十七万一千円を計上しました。また、老後における健康の保持と適切な医療確保を目的に、今年の二月施行された老人保健法により、老人保健特別会計繰出金として四千六百一十一万一千円を計上しました。ごみの収集運搬については、前年度に引き続き業務委託を行います。銚子清掃工場の完成に伴い、ごみの三種分別を更に推し進め、巻地区の空き缶回収と資源再利用を行いながら、今年の八月に完成する巻町外三ヶ町村衛生組合の「一般廃棄物最終処分場」を有効に活用し、公害防止、害虫防除などに努め、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ります。主な予算

教育費

六億三千万円

松野尾小学校プール建設

スポーツ環境整備を推進

昭和五十五年度から三カ年計画で工事を進めてきた巻東中学校及び巻西中学校が完成、今年四月四日に開校式を迎えます。統合による生徒の通学方法については、安全を第一として、六ヶ所以上は定期バスの利用、三ヶ所前後は自転車通学としました。

なお、旧浜松中学校跡地には松野尾小学校プール(二十五財)を建設し、松野尾小学校及び越前小学校児童の水泳指導に役立てていきます。

また、社会教育については公民館を拠点に、親と子のふれあい事業、家庭教育学級事業、集団学習事業など地域に密着した社会教育活動を推進します。

社会体育については、町民の皆さんがいつでも、どこでも、だれでもが気軽にスポーツ体育に親しまれるよう、スポーツ環境の整備を推進するため体育施設費二千四百六十一万五千円を計上しました。また、運動公園整備事業としては地盤調査費二百五十万円計上しました。



中学校完成を喜ぶ子どもたち

主な予算
▽西浦・燕視聴覚教育協議会負担金：百二十三万三千円

総務費

六億三千万円

巻郵便局跡地購入費を計上

駅前広場整備計画も策定

巻郵便局が今年の二月、新局舎へ移転したことにより、跡地約八百三十平方メートルの購入費として一億二千六百万円を計上しました。利用方法については、商店街の活性化に資する方向で、商工会等と十分協議し有効利用を図ります。

また、昨年、国鉄当局は、巻駅の貨物取扱いの廃止により、今まで利用していた用地が不要になりました。この跡地を町が有効利用するについて、用地の払い下げを含めて国鉄当局は深い理解を示しています。

この機会に将来の町づくりのために、駅前広場整備計画を策定します。次に、巻原子力発電所一号機に

ついては、現在国において厳しい安全審査が行われています。そこで、原電対策費として、国の広報安全等対策交付金と県の重要電源等立地推進対策補助金により有効適切な広報事業を実施することとしています。

主な予算
▽一般管理費：二億九千四百六十二万六千円
▽財産管理費：一億七千三十三万三千円
▽原電対策費：一千六十一万一千円
▽広報広聴費：三百六十九万三千円

▽交通安全対策費：一千九十六万五千円
▽総務総務費：六千七百七十一千円

労働費

二千七百万円

安定確保を図る



新しい企画として、町の主権で勤労者が一堂に会し、親しみやすい勤労者のまつりを実施します。また、新年度も中小企業福祉事業補助金を継続し、事業主がより一層労働改善意欲を高め、従業員の勤労意欲の向上に努めるよう、労働力安定確保を図ります。

新潟県労働金庫への預託金については、増額を行い組織労働者並びに未組織労働者の労働金庫活用による福祉増進や生活安定などに配慮しました。
▽県労働金庫預託金：二千五百万円



民生費 六億二千万円

あけぼの保育園(仮称)を新設

ふれあいのまちづくり事業も推進

今年、巻町老人クラブ連合会が誕生してから二十周年に当たり、万四千円を計上しました。老人の皆さんは、長い人生経験



▲白寿荘での誕生会、の様子

によって培った豊かな経験と知性をおもちで、その英知が個人生活や地域社会の発展に寄与できるよう、老人の生きがいと創造を推進するため県単補助を受けて、ふれあいのまちづくり事業推進に百万円を計上しました。

保育園整備事業については、年次計画に基づき実施していましたが、本年度は並岡のあけぼの保育園(仮称)を一億四千五百九十九千円の予算で、鉄筋コンクリート造り平家建てに新設します。

なお、松野尾保育園敷地についても、買取できる見通しがつきましたので、購入費一千九百九十七千円を計上しました。

- そのほかの主な予算
- ▽巻町社会福祉協議会補助金：七百七十九万六千円
- ▽白寿荘負担金：百四十六万四千円
- ▽得雲荘運営委託料：八百二十六万
- ▽精薄児収容施設組合負担金：二百二十一万三千円
- ▽かしわ荘建設費負担金：百九十九万四千円
- ▽重度心身障害者医療費：九百四十五万五千円
- ▽地域保育園運営費補助金：五百四十九万一千円
- ▽竹野町保育園措置費：三千二百二十四千円

商工費

一億九千万円

越前浜・四ツ郷屋の海水浴場を整備

商業振興費は一億四千三百九十万三千円を計上しました。このうち、金融対策については景気低迷を反映してか、昨年度の貸付状況が横バイ状態にあるため産業育成資金は七千万円、商工業近代化資金は六千万円と据置きしましたが、今後の景気動向により対処してまいります。

- なお、数年前から商工会が提唱計画している都市計画街路事業との関連の中での商店街近代化については、いつでも街路事業とのドッキングができる準備を進めるよう
- ▽観光費は三千二百二十八千円を計上。四ツ郷屋海水浴場駐車場整備や越前浜海水浴場浜茶屋前舗装、角田山登山道(灯台コース)整備などを実施します。
- 主な予算
- ▽商工会補助金：九百五十万円
- ▽登山道灯台コース整備工事費：六百万円
- ▽越前浜、四ツ郷屋海水浴場整備工事費：一千七百八十万円
- ▽春夏まつり協賛会補助金：百万円

農林水産業費 四億 円

新農業構造改善事業を推進

漁港の早期建設を図る



農業にあつては、農業振興の根幹ともなる巻町農業振興整備計画を関係機関と共に樹立し、これの実施計画策定を行っています。新年度は、潜在力のある高生産農家の育成を主眼に、地域の特性を生かした経営類型による生産性の高い農家へと誘導していきます。そのため、農業振興費は一千七百九十九千円を計上し、集団化、

り、地域での話し合いによる「むらづくり」の活性化のために、新農業構造改善事業推進費を四千二百二十五万一千円を計上しました。水田利用再編対策費は二千八百四十九万一千円を計上し、地域農業の再編を目指す中で、転作の定着化と集団による生産の高い複合経営を促進します。

農林漁家集落地域の環境整備については、農村総合モデル事業として昨年度から着手しています。新年度の事業費としては五千四百三十一万円を計上しました。農業生産基盤の整備については幹線農道を始め、支線農道やかんがい排水事業等の整備を関係団体とともに推進するため、農地費として七百七十四万四千円を計上しました。

林業振興費は、二千二百八十八万八千円を計上し、林道整備事業に着手する他、治山治水事業も計画的に整備していきます。漁業については、その基盤である漁港の早期建設を図るため、局部改良事業を進め、また漁港海岸保全施設整備事業を推進します。水産業振興費として四千六百七十二万円を計上しました。そのほかの主な予算

消防費

二億二千万円

ポンプ積載車を購入



災害は、年々複雑多岐にわたる更に増加の傾向にあります。地域の安全体制を図るため、新年度は消防施設費、千七百七十一万二千円を計上し、防火水槽新設、基、消火栓の新設及び改良、可搬動力ポンプ積載車購入、火の見やぐらの移設などを行います。

また、消防事務組合では防火対象物、危険物施設の査察指導、一般家庭及び入浴し老人世帯の防火点検、指導を行うとともに、各地域の消火器使用方法や消火栓取扱訓練など、地域住民の協力を得ながら積極的に推進します。

- ▽巻・湯東消防事務組合負担金：一億六千七百二十三万六千円
- ▽防火貯水槽新設工事費：九百七十七万
- ▽積載車購入費：百七十七万
- ▽水道会計繰出金(消火栓の新設改良費として)：百二十万



松野尾保育園が完成

### 喜びの竣工式が行われる

町立松野尾保育園がこのほど完成し、喜びの竣工式が三月十日、新保育園で、百七人の来賓の方が出席し、盛大に行われました。モダンな鉄筋コンクリート建物に生まれ変わった新保育園は一千七百八十一平方尺の敷地に、保育室三、乳児室(ほふく室付)遊戯室、調理室、事務室、機械室などで総床面積が六百三十六平方尺の平家建てで、園児用プールも完備されています。床材には、園児たちが転んでもケガをしないように弾力のある木質形の材質が使用されるなど、細かい配慮がされています。

園児たちは、これから始まる新しい保育生活にひとみを輝かせ、希望に胸がいっぱいの様子。式典では、感謝の気持ちをこめて、保育園の職員が作詞、作曲した園歌「ほいくえんのうた」の全員合唱や楽器演奏の「河は呼んでいる」「オモチヤの兵隊のマーチ」を一糸乱れず、りっぱに披露してくれました。

来賓の方がたは、子どもたちの



松野保育園の玄関

### 青少年育成 巻町民会議

非行防止は、家庭の和から  
友情で 悪魔の誘惑たち切ろう

また、次の方がたから多大なご寄付をいただきましたので、ここに紹介し厚くお礼を申し上げます (敬称略)

▼巻町設計監理会、水庄建設(株)、巻町設備工事共同企業体、巻公共施設電気工事共同企業体、巻町松山・松野尾地区建設業組合：リズムティンパニー三台、立奏鉄琴一台、立奏木琴一台▼巻町大字松山新田、大字松野尾、大字大原新田大字新保新田：宇宙冒険ジム、式▼巻町大字松野尾：入退場門一台、アタックトイテキ板一台、乾燥棚一台、画板三十枚▼(高野)鮮魚店：カラーテレビ一台▼えびすや：名人入りスリッパ百三十足▼太田肉屋：鏡一枚▼(布)小出材木店：スクールゼミワイド一式▼小出商店：演台、台▼(笹)祝酒造(株)：三段低鉄棒一式▼松野尾保育園父母の会：書棚一組▼水庄建設(株)：アニメル遊具二台、半丸太ベンチ一台

一千八百九十一万一千円、地方債(年金積立金還元融資)四千七百万円、一般財源六千四百八十九万七千円となっています。



### 巻中学校

- 昭和22年 巻町立巻中学校として創立、授業開始(巻小学校より7教室、県立巻中学校より1教室、県立巻高等学校より1教室借用)
- 24年 新校舎竣工
  - 26年 体育館及び新校舎竣工。校歌制定(校歌・ピアノ披露式が行われる)
  - 37年 第3期工事(6教室竣工)
  - 44年 グラウンド照明施設完成
  - 53年 浦浜中学校と統合



閉校記念碑

### 峰岡中学校

- 昭和22年 峰岡村立峰岡中学校として創立(生徒を入徳館小学校、竹野町小学校に分散して授業をすすめる)
- 23年 学校林寄贈を受ける
  - 24年 校舎竣工(教室10、宿直室、便所)
  - 26年 第2期工事校舎竣工(体育館、職員室、礼法室)
  - 30年 巻町立峰岡中学校と改称
  - 35年 音楽室竣工
  - 37年 技術室竣工
  - 46年 いこいの庭完成



### 漆山中学校

- 昭和22年 漆山村立漆山中学校として創立(本校舎・馬堀校舎とも小学校へ併設)
- 23年 漆山村・大原村組合立と改称(馬堀校舎廃止、本校舎独立)
  - 26年 現東校舎4教室竣工
  - 30年 巻町・湯東村組合立と改称
  - 35年 現西校舎第1期増築工事
  - 36年 現西校舎第2期増築工事
  - 37年 現西校舎第3期増築工事
  - 45年 現体育館竣工(旧体育館を間仕切り教務室、校長室などを設置)

### 浜松中学校

- 昭和22年 松野尾村立松野尾中学校及び角田村立角田中学校として創立
- 24年 組合立浜松中学校設立、第1期工事完成(普通教室、便所)
  - 26年 体育館竣工
  - 30年 巻町立浜松中学校と改称
  - 32年 放送室完成
  - 35年 理科教室完成
  - 40年 技術・家庭科教室竣工
  - 43年 国旗掲揚塔建設



閉校記念碑



### サロサナラ

三月六日、小雪の降る寒い天候の中、管内四中学校の閉校式が一行に終わりました。昭和二十二年、学校教育法の制定により創設された各中学校は、三月末日をもって、三十六年間の輝かしい歴史を残し、閉校を迎えることとなりました。ここに、各校の創立以来の主なできごとを振り返ってみました。

# 新潟県議会議員一般選挙

## 投票日は4月10日(日)

任期満了にともなう新潟県議会議員一般選挙は、三月二十九日告示となり、投票日が四月十日(日)です。

②昭和五十七年十二月二十七日以前に転入届をした人  
○昭和五十八年二月九日以降に町内に転居した人は、前住所地の投票所で投票することになりま

### ◆今回の選挙で選挙権を有する人

①昭和三十八年四月十一日以前に出生した者で、巻町に住民登録されている人

○昭和五十七年十二月二十八日以降に県内の市町村から転入した方は、当町発行(住民課窓口)

### ◆不在者投票

投票日にどうしても投票所へ行けない人は、不在者投票ができます。

の「住所証明書」を持参し、前住所地(選挙人名簿に登録されている)の投票所で投票することになります。

### ☆郵便による不在者投票

障害の範囲	障害の程度	
○身障者手帳をお持ちの方で...	両下肢障害 体幹の障害 心臓障害 じん臓障害 呼吸器障害	1級または2級 1級または3級
○県知事が証明した人	障害の程度が上記に該当する人	である者として記載されている人
○戦傷病者手帳をお持ちの方で...	両下肢障害 体幹の障害 心臓障害 じん臓障害 呼吸器障害	特別項症から第2項症 特別項症から第3項症
○県知事が証明した人	障害の程度が上記に該当する人	までである者として記載されている人

### ◎投票所

投票所	場所	区域
第1投票所	巻町営体育館	2区、3区、4区、5区、6区、7区、8区、13区、割前、羽田、東法上
第2投票所	あたご保育園	1区、堀山団地、赤さび、湯頭、安尻、下和納
第3投票所	巻町役場	9区、10区、11区、12区、中郷屋東6区、葉登場、グリーンハイツ
第4投票所	馬堀分館	河井、中組、高畑、西下組、下組柿島、山島
第5投票所	あけぼの保育園	柴町、上組、十二原、並岡、桜林
第6投票所	漆山中学校	漆山一の丁~八の丁、東町
第7投票所	竹野町保育園(浄福寺)	竹野町、前田、仁箇、布目、稲島伏部、天神町、鷺ノ木(通称間手橋)
第8投票所	入徳館野外研修場	福井、峰岡、舟戸、平沢、松郷屋上木島、下木島、鷺ノ木
第9投票所	松野尾小学校	松野尾地区全部
第10投票所	越前小学校	越前浜、角田浜
第11投票所	四ツ郷屋公民館	四ツ郷屋
第12投票所	ふるさと会館	五ヶ浜

投票日の当日、次のような理由から投票所で投票できない人は、告示の日(三月二十九日)から投票日の前日(四月九日)まで不在者投票ができることになっていきます。印鑑を持参のうえ選挙管理委員会(役場)までおいでください。

なお、不在者投票のできる時間は、毎日午前八時三十分から午後五時までです。

①投票区の区域外で、職務または業務に従事するとき  
②やむを得ない用務や事故のために他の市町村に旅行または滞在中のとき

※不在者投票のできる病院に入院

## 巻町議会議員一般選挙

○立候補予定者説明会

▽日時：四月十二日(火)午前十時  
▽場所：役場大会議室(三階)

### ◆立会演説会のお知らせ(予定)

候補者の政策や公約をよく聞き大切な一票を投じましょう。  
▽日時：四月八日(金)午後七時  
▽場所：巻町営体育館

## 農業の道しるべ 十年間をふりかえって

巻町農業振興協議会 西村 欣策

昭和四十四年四月に、巻町農業振興協議会ができました。その年、巻の農業改良普及所を退職した私は、迎えられて、役場の一角にご厄介になりました。当時は、農業の一番よかつた頃のようにでした。農事研究会は各部落ごとにあり、若い人たちは熱心に農業技術を研究し、増産は農業経営の至上の要素でした。

米を増収した人は町の英雄でした。増産さえておれば、農家の生活も安全で、町の施策も、増産一本で進んでいて(済)む、という状態でしたから、米も、西瓜もたばこも、豊作の年が続きました。

ところが、翌年の昭和四十五年から、米の生産調整が出て来ました。「米が余る」を先頭に、出荷の制限や、休耕、転作の声が出て、農業の曲り角論は生きた姿として現れ出しました。

二町五反(二・五ha)あれば一人前の生活ができる、という構造政策がおぼつかなくなり、一方農産物の価格は上らず、世の中の経済発展に取り残された農家は、こつそりと出稼ぎをすることにになりました。それが、見る見るうちに

専門農家が減り、地域によっては、筆家離村などという。新しい現象と共に、人口の都市集中がはじまりました。

GNP世界第二位だ、と誇らしく言われた頃から、「日本に農業なんかなくともよい」という低流が起りはじめたものでした。一方では、公害問題が世の中に叫ばれ出して、非人道的な工場設備やその内容が非難され、水俣病や光化学スモッグ、それに農薬の問題などが、経済成長の代償として現われ、工業立国にかけりが見えはじめました。

こうした中で、三年連続不作、米不足などということになりましたが、やがて農業を見直す原点到ちに至ったようです。

巻町は、土地にしても全国平均の二倍近く、農業生産も複雑ですので、皆さんの努力によっては、立派に農業立町、農業王国として発展できると信じます。農業を盛んにする」という意欲だけが頼りになりました。

過去十四年間を回想して、一文をまとめましたが、町民のみならず、お励ましの言葉や、直接会って意見を聞きたいなど、絶えずご後援を頂きましたことに感謝して、この欄の筆を擱(お)きます。ありがとうございました。

昭和44年4月25日第74号から毎号シリーズで連載された「農業の道しるべ」は、執筆者の西村欣策さんが今年の3月末日をもって巻町農業振興協議会を退職されることにより、今号で最終回となります。ご愛読ありがとうございました。

## 町議会議員六氏 長年の功勞で表彰

町議会議員の高杉嘉蔵、土田保、小林桓、石田亦男、小林市平の各氏は、このほど、長年の自治功勞(在職十五年八ヵ月)により全国町村議会議長会から表彰され、五日の定例町議会初日に、それぞれ表彰状の伝達が行われました。

また、小柳真治氏も在職二十三年八ヵ月で郡町村議会議長会から自治功勞特別表彰を受け、去る一月二十七日臨時町議会の冒頭、表彰状の伝達が行われました。



## ▼大好評のスポーツマッサージ

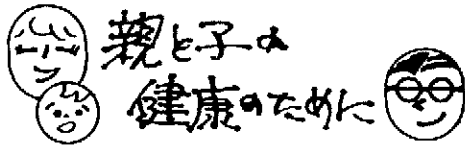
スポーツ指導者研修会  
3月6日午後1時30分から、公民館小ホール(3階)で下越教育事務所の佐藤博司氏を講師に招いて「スポーツ指導者研修会」が開催されました。参加者は32人で、7割が女性。講義の他に行われたスポーツマッサージの実技は、運動後の疲労回復に打って付けと大好評でした。



▲2台目「えんじゅ号」が贈呈される  
24時間テレビチャリティー委員会から  
3月10日午前、24時間テレビチャリティー委員会から2台目の移動入浴車「えんじゅ号」が、町に贈呈されました。新しい入浴車(時価約500万円)は、今までよりひとまわり小型で、狭い道でも楽に移動でき、浴槽も低く、備品設備なども使いやすいように改良され、より以上の活躍が期待されます。







◆献 血

- ▷と き 4月5日(火)午前9時30分から正午までと午後1時から3時まで。
- ▷ところ 役場南口

◆乳児検診

- ▷と き 4月12日(火)午後1時30分までにお集まりください。
- ▷ところ 役場大会議室 (3階)
- ▷対 象 57年6月生まれの乳児

4月1日から

妊産婦、乳児の医療費助成制度が一部変更になります

- ①妊産婦の医療費助成制度は、昭和58年3月31日限りで廃止になります。ただし、3月31日以前に妊娠届出した資格者は、今までどおり助成が受けられます。
- ②乳児の場合は、今までどおり変わりません。
- ③医療費の一部負担が次のとおり必要になります。
  - ▷外来通院の場合は、月の最初の診療日に 400円の一部負担金を支払います。
  - ▷入院の場合は、1日 300円ずつ支払います。ただし、同一の病院、診療所につき、2カ月を超える期間については支払う必要はありません。

《 善 意 》

社会福祉に役立ててほしいと次の方がたから浄財のご寄付をいただきましたので、ここに掲載し厚くお礼を申し上げます。

- ▷ファミリーデパートサクライ……………10,000円
  - ▷久保田燿峰さん(東京都)…………… 100,000円
  - ▷南小出材木店…………… 165,000円
  - ▷えびすや……………50,000円
  - ▷匿名の方(6区)……………20,000円
- また、9区の吉田常夫さんからは、香典返しとして500,000円(うち白寿荘に300,000円)のご寄付をいただきました。

外 科	
3日 県立吉田病院	☎吉田⑤5111
10日 竹前医院	☎ ③2809
17日 県立吉田病院	☎吉田⑤5111
24日 伊藤医院	☎吉田②3115
29日 町立巻病院	☎ ②3111

4月休日救急病院		内 科	
3日	荻部医院	☎曾根	2057
10日	西川医院	☎	②6066
17日	長沼医院	☎	②2210
24日	本田医院	☎	③2100
29日	遠藤医院	☎曾根	2204

このたび、水道料金の納付書をカナ文字から漢字に変更しました。住所、地番、氏名などに誤りがありましたら水道課(☎2-2164)まで、ご連絡ください。

文化会館催し物案内 (大ホール) ☎3-2219



(3月15日現在受付まで)

日 曜	催 物 名 称	主催者・連絡先	開 演	備 考
1 金	巻エネルギー町民懇談会 第5回定期総会並びに地域振興問題シンポジウム	町民懇談会 ②8335	18:00	無 料
3 日	映画「クラッシュジョー」	文化会館 ③2219	9:00 18:00	一般・高校生1,000円 中学生800円、小学生600円(当日200円増)
16 土	映画「食人族」(予定)	映 藤 兄 店 ③3874	未 定	
17 日	映画「ジェミニー」「白鳥の王子」	巻巡回映画社 ②3879	9:40 13:30 18:00	有 料
26 火	女流演劇大会	芸 芸 会 ②2563③2395	9:30	有 料

※後日、主催者の都合により変更する場合がありますので、お問い合わせは主催者へどうぞ。

◎駐車場利用について

大駐車場入口の通用扉は、午後10時過ぎに閉じます。ご利用の方はご注意ください。午後10時以降の駐車は固くお断りします。

ミス巻まつり、準ミス巻まつりを迎えて

1日消防官防火広報パレード



消防本部では、地域住民の防火思想の普及、防災意識の向上を図るため、ミス巻まつり、準ミス巻まつりを1日消防官に迎えて、管内全域を風船、防火パンフレットを配布しながら、次のとおり防火広報パレードを行います。

- ▶と き…4月3日(日)
- ▶日 程…午前9時から巻町市街地  
午前11時頃から西部地区  
午後1時から東部地区

昭和58年度青年海外派遣募集……青少年活動に情熱を燃やすあなたにビッグな体験が!! 申込みは4月14日(木)まで。くわしくは公民館にお問い合わせください。